

2022 Vol.66

～こころに笑顔の種がふる～

はあとふる

地域の皆さまに、
Warm Heart(心)
Cool Head(知識・判断)
Beautiful Hands(技術)で
ヘルスケアサービスを提供するための
コミュニケーション誌

運動！

魂

を持つとどうなるか



皆さん、明けまして、おめでと〜うございます。

この約2年間、COVID-19感染拡大による影響が生活のさまざまな分野に起こりました。

そんな中、昨年は1年延期された東京オリンピック・パラリンピックが開催されました。開催については、強い反対意見もありましたが、私は出場選手たちのなかで、ことにアーティスティックスイミングの代表選手たちの体調管理に関わっており、その準備を目の当たりにする立場でしたから、彼らのために開催を願っていました。

延期となつてからの1年間、練習場所の獲得も難しく、チーム全員が一緒に練習することにも制限がありました。そうした状況でも最大限の準備をするため、コーチの指導のもと、密度の濃い時間を過ごした彼らを近くで見て、本当に敬服しました。

結局、菅義偉総理大臣のしっかりした方向付けがあり、終わってみれば、「日本が開催国でなければ、きっとこの大会はできなかったろう」という肯定的な評価を受けることになりました。多くの関係者の方々のご尽力に、心から敬意と謝意を捧げたいと思っています。

このことだけではなく、この長く続く有事とも言える異常事態において、リーダーシップの有り

様が問われていると思います。リーダーに求められるものとは何でしょうか？ 私は、方向性を定めるうえで、の基盤となる考え方をもち、それをわかりやすく説明し、みんなと共有できるかどうかということだと思っています。事業運営では経済活動として、収益性は忘れてはならない大切な事項です。とは言っても、最優先の事項ではないとも思うのです。

自分たちは、「何のために、誰を相手に、どのようなこと」をしようとしているのかといった基本的な事項について、リーダーは常に自分自身に問いかけ、確認し、メンバー間で共有できるように活動しなければならぬと考えています。

リーダーが、ただ大声を出し、先頭切つて走るだけでは、継続が難しくなる可能性があります。ことにどこに向かっていっているのか明らかでない状況となれば、余計に続きません。疲れてきたメンバーのなかから徐々に抜けていくものが出てくるかもしれません。その結果、目標とするゴールに到達できなくなる恐れもあるでしょう。といって、話し合いばかりをして、ちつとも動き出さない組織も、前進の力を備えることができるとは思えません。

みんなが納得する目標を掲げることができれば、そこに到達すべく、話し合いのうえ、行程を明らかにして、実践していくという計画推進の着実な歩みができるでしょう。その歩みがまた全員の自信を高め、次の一步へのエネルギーとなると確信しています。

最初の一步を踏み出す前に行く、いわば「魂」の確認と共有がリーダーとしての重要な使命ではないかと私は考えるようになりました。手の届きやすい、わかりやすい目標の代表が「カネ」という指標です。もちろん、その重要性は言うまでもないのですが、仲間と一緒に構成された民主的な組織では、その「カネ」を得るための「魂」、そして、さまざまなことに思いを馳せる「温かい想像力」が不可欠です。「魂」を常に確認し、「温かい想像力」を持って周囲に伝えなければと自分自身に言い聞かせ、2022年をともに歩んで行こうと誓っています。

どうか、これまでと変わらぬご厚意と、そして忌憚のない率直なご意見をいただけますようお願い申し上げます。

はあとふるグループ
(医療法人 / 社会福祉法人はあとふる)

代表 島田 永利

2022年へ 動く!



八尾はあとふる病院 診療初日 外来午後(1月4日)

前へ、あなたらしく、力を合わせて。

運動器ケア しまだ病院
院長 勝田 紘史

ちょうど昨今の頃は、日本でCOVID-19感染症が確認され約1年が経過し、次々に大きな感染の波、第3波に突入していました。

私たちは、骨・関節・筋・神経といった運動器を主に専門としている病院です。呼吸器系の新興感染症を専門に加療する機能を持っていません。しかし、私たちにもできることはあると考え、地域におけるワクチン接種活動に力を発揮したいと考え、方法を模索し、職員に協力を求めました。病院の向かうべき方向性を職員に伝える中で、私たちが国家試験に合格した日、もしくは病院に就職が決まった日のことを思い出し、その時に感じた患者さんや地域の方々の笑顔のために働きたいという気持ちを、あらためて心の中にしっかり持とうと呼びかけました。医療従事者としての熱い魂を再確認し合い、多くの職員が想いを一つにして頑張ろうと立ち上がってくれました。

志を同じくする近隣の病院長とともに羽曳野市長と面会し、一日に2000人接種できる集団接種のモデルを考え、市民400人の協力のもと入念なシミュレーションを行いました。結果、昨年1年間で羽曳野市11万人の市民に対し約5万回のワクチン接種を行うことができました。

接種に来られた市民の皆さまからは、多くの心温まるお褒めのお言葉をいただきました。また、近隣の開業医の先生方からもワクチン接種事業を通じて、これからは「地域にとって良い仕事をした」ということが実感できる試みを一緒にやっていきたいとお声をかけていただきました。

今年に入りオミクロン株が流行し、収束の兆しはまだ見えていません。それでもなお、この未曾有の大波を何度も乗り越え、常に地域・組織・個人の役割を見直し、できることをしっかりと行うことが、さらなる成長につながると思います。私たちはどんな大波にも**力を合わせて**乗り越え続けたいと思います。大波の向こうにきっと素晴らしい景色があると信じて。まだまだ未熟な船長かもしれませんが、今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

介護老人保健施設 悠々亭
施設長 金岡 禧秀

2020年初頭から起きたCOVID-19感染症は、いくつもの波を繰り返しながら未だ収束の気配がみえません。じっと耐えながら、日々の感染対策とワクチン接種や点滴薬・内服薬の登場により、2022年が以前の生活に戻れるようになった年となるよう、切に願っております。

1997年に開設された介護老人保健施設 悠々亭は今年で25年を迎えます。羽曳野市及びその近隣市町村の高齢者ケアのため、住み慣れた地域で「**あなたらしく**」生活するために、これからも高齢者を支援していきたいと考えています。

悠々亭では、その人に合った機能リハビリ、生活リハビリを多職種で取り組み実践し、「動く」ことによる機能回復から在宅復帰へとつなげることを目標としています。今後は訪問リハビリによる在宅での「動く」を支援していくことも重要となると考えています。

さらに、介護が必要となる前に、認知症へと進む前に、地域の高齢者の健康を維持することに貢献できるよう取り組んでいきたいと考えています。

これからも皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。



2021年末 施設長室で執務中に(12月28日)

八尾はあとふる病院
院長 阪根 寛

昨年は、COVID-19感染症に振り回された1年になりました。当院でもクラスターの発生があり、多くの皆さまにご心配、ご迷惑をかけたが、職員一丸となり健康管理、衛生環境の改善、ワクチン接種の開始といったことなどを行い、それ以後のクラスター発生は認めておりません。

昨年末頃よりオミクロン株の感染拡大となり予断を許さない状況になってきておりますが、三度目のワクチン接種や、さらなる感染管理を行い、感染予防に努めていきたいと思っています。

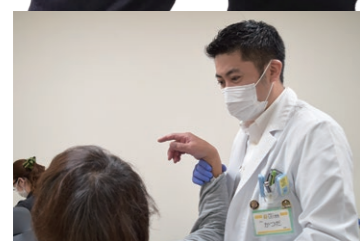
はあとふるグループで大切にしている一文字は「動」です。何もせずに立ち止まっていたは何も生まれてきません。「動く」ことによって新しい発見が見いだされ、その一つひとつの積み重ねが経験や財産となり、それが安全・安心な医療、介護サービスに「つながる」ことを信じて日々精進していきたいと思っています。

八尾キャンパスでは今年も我々の強みを生かしてリハビリテーション事業、介護事業を中心に運営を行っていく予定ですが、今年4月に新たに循環器内科専門医の赴任により「心大血管疾患リハビリテーション」を新たに展開し、「運動器」とともにリハビリ部門の強化を行い、さらに「訪問診療」を中心とした在宅事業の強化も行って参ります。

足もとをしっかり固めて今年の干支の「寅」のように**前へ**、勇猛果敢に進んでいきます。どうか今年一年よろしくお願ひ申し上げます。



2022年 外来診療初日 屋上で(1月4日)



2021年最終診療日 外来午後(12月28日)

Doctor's Photo Diary

2022年を迎えるその時、はあとふるの医師たちは何をしていたのか?

2022年も、はあとふるグループのテーマは変わることなく「動く!」です。

年越し直前の年末診療最終日と、明けて迎えた診療初日。

患者さんや利用者さんと触れ合い向き合う医師たちは、いったい何をしていたのか? 密着撮影しました。

※今回掲載されていない医師については、ホームページの医師紹介よりご確認ください。

運動器ケアしまだ病院
脊椎内視鏡手術センター長/
整形外科部長
金田 国一

2021年診療最終日(12月28日)



触れる



運動器ケアしまだ病院
整形外科部長
富原 朋弘

2021年診療最終日(12月28日)

術



説く

運動器ケアしまだ病院
整形外科医長
瀧上 順誠

2021年診療最終日(12月28日)



通じる

運動器ケアしまだ病院
内科副部長
志賀 亮子

2021年診療最終日(12月28日)



聴く

運動器ケアしまだ病院
内科医長
松田 綾

2021年診療最終日(12月28日)



診る

八尾はあとふる病院
日本リハビリテーション医学会
リハビリテーション科専門医
小野 仁之

2022年診療初日(1月4日)



運動器ケアしまだ病院
院長
勝田 紘史
2021年診療最終日(12月28日)
話しあう



見まもる

運動器ケアしまだ病院
麻酔科部長
河崎 収
2021年診療最終日(12月28日)



伝える

運動器ケアしまだ病院
整形外科医長
小川 将司
2021年診療最終日(12月28日)

見きわめる



導く

八尾はあとふる病院
内科部長
相馬 俊裕
2022年診療初日(1月4日)

治す

運動器ケアしまだ病院
医局長/部長
佐竹 信爾
2021年診療最終日(12月28日)

笑む

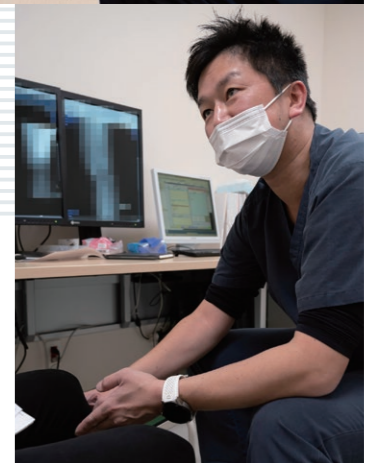


運動器ケアしまだ病院
整形外科副部長
柿花 剛
2021年診療最終日(12月28日)



巡る

八尾はあとふる病院
内科医長
小須賀 温克
2022年診療初日(1月4日)



古墳のまちでのエトセトラ

Information



2022年1月よりマイナンバーカードが 保険証として利用可能になりました。

※各自治体が交付する医療証は対象となりません。医療証の原本をお持ちください。
※マイナンバーカードがうまく読み取れない場合がありますので、保険証の原本も併せてお持ちください。
※くわしくは、運動器ケアしまだ病院、八尾はあとふる病院受付窓口にておたずねください。

初回のみマイナンバーカードの健康保険証利用の申込が必要です。
受付窓口に設置している「顔認証付きカードリーダー」でも利用登録ができます。
ぜひご利用ください。

マイナ受付

対応しています

医療機関や薬局で、保険証の代わりにマイナンバーカードを使う新たな方法。それが「マイナ受付」です。



手続きなしで
窓口での限度額
以上の医療費の
一時支払いが不要！

薬剤情報や
特定健診データが
閲覧でき、旅行先や
災害時でも安心！

※閲覧権限は医師・薬剤師等
有資格者のみ

制度の詳細はデジタル庁
「マイナポータル特設サイト」で
ご確認ください。



【1人あたりの栄養価】

エネルギー：175kcal
たんぱく質：12.3g
脂質：10.9g
塩分：1.5g

はあとふる 食堂

管理栄養士の
旬のレシピ

vol.10

豆乳担々スープ

ピリ辛スープで、からだぽかぽか

材料(2人分)

- もやし ……1/4袋(50g)
- 小松菜 ……1/4束(50g)
- 豚肉 ……60g
- 絹ごし豆腐 ……1/6丁(50g)
- すりごま ……ひとつまみ
- ラー油 ……少々

【スープの素★】

- 豆乳 ……1カップ(200ml)
- 水 ……1カップ(200ml)
- 鶏ガラスープの素 ……大さじ1/2
- 豆板醤 ……小さじ1/2
- 味噌 ……大さじ1

作り方

- 1 野菜を洗い、適当な大きさに切る。
 - 2 豆腐は2cm角に切り、豚肉は幅3cmに切る。
 - 3 ★スープの素を混ぜ合わせておく。
 - 4 野菜、お肉、豆腐、★スープの素の順に鍋に入れ、火にかける。
 - 5 全体に火が通ったら器に盛り、すりごま、ラー油をかける。
- ※無調整豆乳でもよいですが加熱すると分離することがあるので、調製豆乳がおすすめです。
※辛い物が苦手な方は、ラー油をごま油に変更すると食べやすくなります。
※レンジ調理の場合：材料を耐熱性の容器に入れ、ふんわりラップし電子レンジ(600W)で6分程度加熱し具材に火を通す。

今回は寒い日にぴったり、ピリッと辛く食欲をそそられ身体をぽかぽか温めてくれるスープを紹介します。豆乳で辛さがやわらいでいるので、苦手な方も食べやすい味付けになっています。具材を順番に入れるだけで一度に野菜とお肉が摂れるので栄養バランスがよく、特にたんぱく質が豊富です。カット野菜やひき肉を使えばもっと簡単に調理でき、たんぱく質を意識して摂りたい時や、朝食など軽めに済ませたい時にもさっと食べられます。栄養価が高い旬の野菜や好きな食材にかえてもOK。しっかり栄養を摂って免疫力を高め、寒い冬を元気に乗り越えましょう。



八尾はあとふる病院
管理栄養士
清須 智美

料理の鉄人のお父さん、ありがとう！

はあとふる
Vol.66 ♡ 2022年1月

「今月号の記事」

- 02 (2022年 新年ごあいさつ)
はあとふるグループ 代表 島田 永和
- 04 (はあとふるグループ 院長・施設長ごあいさつ)
八尾はあとふる病院 院長 阪根 寛
介護老人保健施設 悠々亭 施設長 金岡 禧秀
運動器ケアしまだ病院 院長 勝田 紘史
- 06 (特集)
2022年へ動く！
Doctor's Photo Diary
2022年を迎えるその時、
はあとふるの医師たちは何をしていたのか？

- 10 (連載)
はあとふる食堂
- 管理栄養士の旬のレシピ -
豆乳担々スープ
- 10 はあとふる たより「始動。」
- 11 古墳のまちでのエトセトラ
- Information -
2022年1月よりマイナンバーカードが
保険証として利用可能になりました



●年4回発行
●発行・編集
[広報チーム]
〒583-0875
大阪府羽曳野市榎山100-1
☎072-953-1001(代)
●制作協力
株式会社エディウス

始動。

はあとふる たより

はあとふるグループでは、年に1度、年始である1月に、「メッセージボスタ」始動。」を施設内に掲出していきます。私たちが日々の医療・介護現場で感じていることをスタッフみんなで共有したい、そんな想いを始めた活動です。ぜひ、「読」ください。

ひとりの私とひとりのあなたが
今、ここにいます

私はあなたと ところで話している
私はあなたに ところを伝えている
私はあなたの ところに触れている

こんなふうに私たちは
患者さんや利用者さん
ご家族と一緒に働く仲間と
ところで互いの存在を感じ合っている

人は人との関わりの中で
何かしら ところを動かされる
それが、喜びでも、哀しみでも
美しさでも、醜さでも

ところが動くということ
それはいのちを生きていること

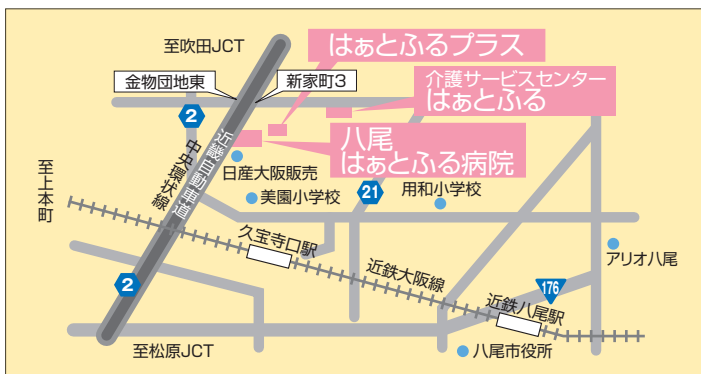
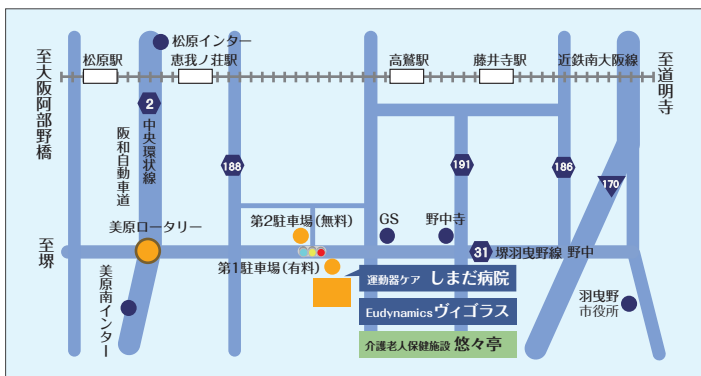
怒るとき泣くとき、笑うとき
私はあなたと
ところを清ませて感じていたい

私はあなたと
いのち精いっぱい、ところを動かしたい
いつか終わりがあることを知りながら
その一瞬一瞬にいのちの輝きを求めて
ひとりの私とひとりのあなたが
今、共にいのちを生きている

その人がその人らしく自分の人生を全うすることを
Warm Heart -心- Cool Head -知識・判断- Beautiful Hands -技術- で支援します



<http://www.heartful-health.or.jp/> はあとふるグループ 



はあとふるグループ

医療法人はあとふる

- 運動器ケア しまだ病院 Tel.072-953-1001 / Fax.072-953-1552
- Eudynamics ヴィゴラス Tel.072-953-1007 / Fax.072-953-1007
- 介護老人保健施設 悠々亭 Tel.072-953-1002 / Fax.072-953-1911
 - 通所リハビリテーション Tel.072-953-0045 / Fax.072-953-1911
- 通所介護 悠々亭 Tel.072-979-7807 / Fax.072-953-1911
- 在宅介護支援センター 悠々亭 Tel.072-953-1003 / Fax.072-953-1332
- 介護サービスセンター ゆうゆう亭 Tel.072-953-5514 / Fax.072-953-1332
- 訪問看護ステーション ハートパークはびきの Tel.072-953-1004 / Fax.072-953-0022

〒583-0875 大阪府羽曳野市櫻山100-1

- ヘルパーステーション 悠々亭 Tel.072-953-1062 / Fax.072-953-0022

〒583-0883 大阪府羽曳野市向野3-96-7

- 八尾はあとふる病院 Tel.072-999-0725 / Fax.072-923-0180
 - 通所リハビリテーション Tel.072-999-0726 / Fax.072-923-0186
 - 訪問リハビリテーション Tel.072-999-0725 / Fax.072-923-0180

〒581-0818 大阪府八尾市美園町2-18-1

- 介護サービスセンター はあとふる Tel.072-999-8126 / Fax.072-999-6118

〒581-0815 大阪府八尾市宮町5-6-22

- 通所介護 はあとふるプラス Tel.072-920-7216 / Fax.072-920-7256

〒581-0815 大阪府八尾市宮町6-6-16

社会福祉法人はあとふる

- 通所介護 ゆうゆうハウス Tel.072-931-1616 / Fax.072-931-1128
- サービス付高齢者向け住宅 ゆうゆうハウス Tel.072-931-1616 / Fax.072-931-1128

〒583-0875 大阪府羽曳野市櫻山96-10